

# 新入生におすすめの一冊

高等部 Senior High School

## 『忘れ物のぬくもり —聖書に学ぶ日々』

塩谷 直也著(女子パウロ会)

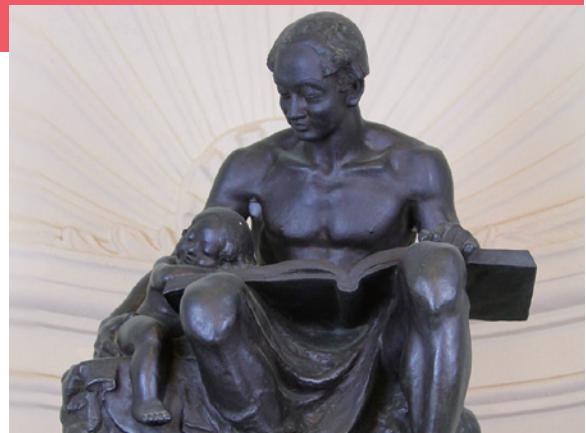
言わずと知れた、青山学院大学宗教部長のご著書である。当然のことであるが私はそのような“権威”に頼ってこの本をお勧めするのではない。しかも(ご存じの方もあるかもしれないが)塩谷先生はこ

の種のキリスト教的なエッセイをいくつもお書きになっておられ、最近のものでは猫好きの方には堪らない『にゃんこバイブル』というご本や、比較的近年に書かれた『視点を変えて見てみれば～19歳からのキリスト教』という、まさに青少年にはうってつけのキリスト教“入門”エッセイもある。

そういった中でも、やや古めのこの隨筆集をなぜ推すのかというと—それはこの本の帯に書かれていた次の言葉による。「逆説的な言い方であるが、信仰とは、最終的に私の思いこんだ「神」と決別することである」本当にこの言葉にはハッと心を揺り動かされた。私はついつい聖書を離れて、自分勝手な思い込みでイエス像を作り上げていないだろうか? 自分好みの「神」を仕立て上げていないだろうか……と。

エッセイの本文は軽妙でユーモアあふれる塩谷先生の語り口そのものであるが、キリスト教の深奥を知るにも好適の書としてお勧めしたい。

高等部教諭 中久木 真治



「愛の像」(The Statue of "Love")

制作者：横江 嘉純  
寄贈者：万代 順四郎  
(間島記念館1階)

